

## 海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：工学部

学年：3年

留学先大学：Linköping University

現在の学期：秋学期

時間割：時間割のシステムが少し変わっていて、時間の範囲だけがブロックで決められており、その中で毎週変更されます。そのため、1週間の例を書きます。

曜日	履修科目名・時間等
月	10:15 - 12:00 Nanotechnology
火	15:15 - 17:00 Nanotechnology 17:15 - 19:00 Engineering computations in Python
水	15:15 - 17:00 Communication in English for Exchange Students
木	08:15 - 10:00 Nanotechnology 13:15 - 16:00 Swedish for Foreign Students, Level A1
金	08:15 - 10:00 Communication in English for Exchange Students 15:15 - 17:00 Nanotechnology
土・日	(その他) 11月から始まる授業 Biochemistry and Cell Biology Probability and Statistics

### 履修科目や近況について

私は時間割を組むのに少し苦労しました。自分の学部に属する科目しか履修できないのですが、理系の場合、そんな選択肢が多い感じではいきました。最小単位数を満たしながら重ならないように科目を選ぶのが難しかったと感じています。

各科目について話すと、「Nanotechnology」では、ナノ科学と技術の基本的な概念を学び、持続可能な開発などに関連する最新の応用技術を紹介する授業で、各分野の専門家である教授陣が講義を行うため、さまざまな知識を得ることができました。

「Swedish for Foreign Students, Level A1」は、スウェーデン語を初めて学ぶ人向けの授業で、熱心で丁寧な先生のおかげで、楽しく授業を受けています。

「Communication in English for Exchange Students」では、英語の文法を学び、テーマを設定してグループ活動や発表を行います。評価はクラス全体の前での発表やグループディベートを通じて行われます。

「Engineering Computations in Python」では、ペアを組んで各コーディング課題を進めます。課題は、先生に発表して確認を受け、最終課題を提出する形式です。

授業には主にスウェーデン人やその他のヨーロッパ出身の学生が多く、皆英語が上手で私には少し大変に感じますが、英語の勉強のモチベーションになっています。

生活面では、EAA（東アジア言語クラブ）で活動しています。週に2回の活動があり、火曜日にはスウェーデン語と英語を学び、木曜日には自分の言語を教える機会があります。言語セッションが終わると、Fikaの時間で交流ができます。

寮生活では、8人が共同のコリドーで生活しています。部屋とトイレは各自にあり、キッチンとリビングを共有しています。各コリドーごとに掃除のルールを定めており、私のコリドーでは2つのチームに分かれて交代で毎週末に掃除をしています。部屋は日本の一般的な寮より広く、快適に過ごさせています。



